

2019年2月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	5		○お気に入りのスペースを見つけて過ごせる広さだと感じました。 ○普段の活動を見ていないのでわからない。参観日があれば良いと思う。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		○普段の活動を見ていないのでわからない。参観日があれば良いと思う。 ○職員の方の職名がわからない。	○お便りに職員紹介と並んで職名も記入し、保護者様にも周知できるようにします。 ○ネームプレートにも職名を記載し、常に携帯するようになっています。 ○保護者様が事業所を参観できる行事などを企画していきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	13	1	○あまり事業所に伺う機会が少ないので、どちらとも言えません。 ○普段の活動を見ていないのでわからない。参観日があれば良いと思う。 ○可能であれば、監視カメラの設置、加湿器の設置を希望します。	○段差の角などに保護材を装着し、危険防止に努めています。 ○保護者様が事業所を参観できる行事などを企画していきます。 ○監視カメラについては設置予定はありませんが、防犯カメラの設置を検討しています。 ○加湿器の設置はできませんが、濡れたタオルをかける等保湿を心がけています。
	4	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	23		1	○こちらは無理をお願いしています。 ○いつも本当に感謝しています。	○今後も安心してご利用いただけるよう、運転などに十分に気を付けて参りたいと思います。 ○ご希望に添えていない所もあり、大変申し訳なく感じております。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	24			○詳しく説明していただいている。	
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	22	2		○放課後の外遊びや季節ごとの行事や遠足など、色々と工夫されていて満足しています。 ○子供の成長や様子に応じて工夫している。 ○一人一人に工夫された遊びにびっくりしました。かごに一つ一つ入れてあり、丁寧な支援です。	○今後も色々な遊びを提供できるよう工夫をし、子ども達が楽しく過ごすことが出来るように努めていきます。
	7	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	10	5	○わかりません。すみません。 ○近くの公園に行ったり、普段家庭でしてあげられないので助かります。	○地域での催し物などに参加をするなど、検討をしていきます。
	8	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1			
保	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をして、育児に関する助言等の支援が行われているか	24			○保護者の要望を聞き、取り入れてくれている。	○今後も保護者様と密にお話をさせていただき、より良い支援につなげることが出来るようにしていきます。
	10	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	22	2		○相談や利用日の変更などに対応していただき助かっています。	○今後も適切な対応ができるよう、体制を整えていきます。

護者への説明等	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24				
	12	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	7	1	○ホームページを見たことがないのでわかりません。機会があったら見たいと思います。 ○HPを見ればわかるかもしれないが、なかなか自分から見る事がないので知らない。	○年に数回お配りしているお便りやききょう会の広報誌・ホームページがあることをお伝えできるようにしたいと思います。
	13	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1			
非常時等の対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	4	2	○見たことがない。	○マニュアルを作成し、保護者様にお配りできるようにします。
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	14	8	2	○訓練に参加したことがないのでわからない。	○定期的に避難訓練は行っていますが、参加していないお子さんがおりますので、避難訓練の日を増やすなど、なるべくたくさんの児童が参加できるように検討します。
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2		○前日になると行くのを楽しみにしている。 ○時々行かないと言ったりするが、行きたいのは本当です。 ○いつも楽しみにしています。 ○他学年・他学校の友達と遊べることを毎回楽しみにしています。 ○ステーションと聞いただけで、ニコニコです。 ○言葉が出ないのでわからない。 ○こどもステーション牛久に持っていくタオルを自分から用意して楽しみにしています。	○子ども達を楽しみにしてくれている事、本当に嬉しく思います。私たちも子ども達の笑顔に癒され、励まされています。今後子ども達が安心して楽しく過ごせるよう、より一層頑張っていきたいと思います。
	17	事業所の支援に満足しているか	23	1		○こちらは本当に助かっています。 ○学校・担任の先生より長期に渡り成長を見てもらっているので安心しています。 ○とにかく職員の方が好きです。素敵な人しかいないです。 ○いつも明るい先生たちに助けていただき、感謝しています。	○こちらこそ、保護者様の御協力なくしては出来ない事と思います。より一層良い事業所にしていけるようにしていきたいと思っています。本当に、いつも暖かく見守っていただき、暖かいお言葉をいただき助けられています。ありがとうございます。この場をお借りして感謝申し上げます。

平成30年度 保護者等からの児童発達支援評価の集計結果 こどもステーション牛久

2019年2月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1	1		○特にネームプレート等に掲示されていないので、良くわからない。	○お便りに職員紹介と並んで職名も記入し、保護者様にも周知できるようにします。 ○ネームプレートにも職名を記載し、常に携帯するようになっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	2		○肢体不自由の方がいたりすれば少々段差があると思いますが、逆にリハビリになったりするかも、と思ったりします。	○段差の角などに保護材を装着し、危険防止に努めています。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	2	1			
	5	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	3				
適切な 支援の 提供	6	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3				
	7	児童発達支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	2	1			
	8	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3				
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3				
	10	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2				
保護者 への 説明等	11	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3				
	12	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況や課題について共通理解をして、育児に関する助言等の支援が行われているか	3				
	14	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	3				

	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3				
	17	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3				
非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか。	3				
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	3				
満足度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	3				○今後も子ども達が安心して楽しく過ごすことが出来るよう、努めて参ります。
	21	事業所の支援に満足しているか	3				○保護者様の御意見などを参考に、益々より良い事業所にしていきたいと思っております。

平成30年度 事業所における放課後等デイサービス自己評価結果 こどもステーション牛久

2019年2月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか			○	○大きい音が苦手な子や一人になりたい子達のため に、個室のように過ごせる場所を作れるよう検 討します。
	2	職員の配置数は適切であるか			○	○不安定な児童やマンツーマン対応が必要な場 合、十分足りているとは言えません。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか			○	○事業所が2階にあり室内も階段等段差があるた めバリアフリーにするのは難しいが、子ども達が過 ごしやすいように工夫をしています。 ○階段の昇降時は安全に行うことができるよう、マ ニュアルを作成し危険回避に努めています。 ○段差の角などには、保護材を装着してます。
	4	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせ た体制を整えているか	○			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	○			
	6	保護者等向け評価表を活用する等により、ア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	○			
	7	この自己評価表の結果を、事業所の会報や ホームページ等に公開しているか	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	○今後実施できるように検討します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	12	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○			
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	○			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス 計画を作成しているか	○			
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを し、その日行われる支援の内容や役割分担 について確認しているか	○			

	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	○勤務がシフト制のため支援終了後の打ち合わせは行っていないのが現状ですが、次の日などに振り返りを行い共有しています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行なっているか	○			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			○今年度は招集が無かったが、招集がかかった場合には相応しい職員が参画します。
	22	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	○医療的ケアが必要な児童はいません。
	24	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		○保育所や幼稚園等との情報共有はできていません。
	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	○該当児がいませんでした。
	26	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			○必要に応じて専門機関と連携し、助言を受けたり情報の共有をしたりしています。
	27	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			○公園で触れ合って遊んだり、商業施設等での催し物に参加したりしています。
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	○法人内事業所代表が参加し、情報を共有しています。
保護者への説明	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			○お迎え時や連絡帳にてその日の活動や様子などを保護者に伝えるようにしています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			○契約時や変更時には説明をしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	○保護者会等の開催の検討をしています。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			

責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	○行えていないのが現状です。今後検討していきます。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		○マニュアルを作成し、保護者にお配りできるようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			○火災・地震それぞれを想定した訓練を行っていますが、訓練に参加できていない児童があるので検討していきたいです。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			○ききょう会で行われている研修に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	○食物アレルギーのある児童はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		

平成30年度 事業所における児童発達支援自己評価結果 こどもステーション牛久

2019年2月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	○事業所が2階にあり室内も階段等段差があるためバリアフリーにするのは難しいが、子ども達が過ごしやすいように工夫をしています。 ○階段の昇降時は安全に行うことができるよう、マニュアルを作成し危険回避に努めています。 ○段差の角などには、保護材を装着してます。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
	5	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	○			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	8	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	○今後実施できるように検討します。
10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	13	児童発達支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	14	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			

支援の提供	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	○支援開始前ではないが、確認はしています。(活動日課を作り共有している)	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	○勤務がシフト制のため支援終了後の打ち合わせは行えていないのが現状ですが、次の日などに振り返りを行い共有しています。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		○今年度は招集が無かったが、招集がかかった場合には相応しい職員が参画します。	
	23	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	○対象者がおりません
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	
	26	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		○幼稚園の連絡帳を見せていただき、幼稚園での様子を共有指せていただきました。
	27	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	○対象者がおりませんでした。
	28	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			○必要に応じて助言を受けています ○こちらの利用開始時には発達支援センターへ見学に行き、どのような療育を受けているかなど見せていただき、連携をとっております。
	29	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		○近所の散歩で、駅員さんやお巡りさんとあいさつや話をする事があり、移動交番のパトカーに乗せられたりと、親しくさせていただいております。 ○障害のない子どもとの交流は、今後の課題です。
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			○法人内事業所代表が参加し、情報を共有しています。
	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	○			○お迎え時や連絡帳にてその日の活動や様子などを保護者に伝えるようにしています。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			○契約時や変更時には説明をしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		○行えていないのが現状です。今後検討していきます。
非常時の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○			○マニュアルを作成し、保護者にお配りできるようにします。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				○火災・地震それぞれを想定した訓練を行っていますが、訓練に参加できていない児童がるので検討していきたいです。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○		○該当の児童はいません。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				○ききょう会で行われている研修に参加しています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				○身体拘束を行わなければならない児童はおりません。 ○ミーティング等でも虐待防止の勉強会を行い、職員全員が虐待防止についての知識を持ち、虐待防止に努めていきます。